サステナビリティ基本方針

株式会社ナガオカおよびグループ各社（以下、「当社グループ」という。）は企業理念に基づき、独自のスクリーン技術をはじめとするものづくりを通じて、エネルギー・化学プラントの安定操業や効率的な水インフラの維持・確保に貢献しています。

当社グループは、自らの事業活動が環境や社会に与える影響を真摯に認識し、経営理念に基づいた企業活動を通じて社会課題の解決に取り組むとともに、持続可能な社会の実現を目指します。また、国連グローバル・コンパクトの原則を尊重するとともに、すべての役員・従業員がステークホルダーとの協働を通じて、誠実で責任ある企業活動を推進します。

（1）事業を通じた社会への貢献

私たちは、独自のスクリーン技術によりプラント設備の安定稼働を支えるとともに、高度な水処理技術の提供を通じて安全な水の安定供給に寄与し、産業活動と社会基盤の持続可能な発展に貢献します。

（2）社員を大切にする労働環境づくり

私たちは、安全で働きがいのある職場環境の維持・向上に努めます。誠実な対話と協議を通じて相互信頼・相互責任の価値観を築き、技術伝承や個々の能力開発を後押しすることで、多様な人材の成長を支え、その歩みを共に分かち合います。

（3）法令遵守、企業倫理と人権の尊重

私たちは、国内外の法令を遵守し、高い倫理観に基づいて、腐敗防止や適切な情報管理を徹底し、公正な事業活動を推進します。あわせて国際規範に則り、あらゆる差別の撤廃や強制労働・児童労働の排除を徹底し、いかなる人権侵害にも加担しません。

（4）環境への配慮

私たちは、限りある「水」と「石油」の未来のため、高効率設備等の普及により優れた環境価値を創出します。あわせて省エネや資源循環、汚染防止の継続的改善を通じて環境負荷を最小化し、持続可能な循環型社会の形成に貢献します。

（5）責任ある調達活動の推進

私たちは、お取引先様を大切なパートナーとして尊重し、公正・公平な取引を徹底します。強固な信頼関係のもと、サプライチェーン全体で人権尊重、環境負荷低減、コンプライアンス（法令遵守）の徹底を図り、持続可能で責任ある調達活動を共に展開します。

（6）情報開示とステークホルダーとの対話

私たちは、ステークホルダーに対し企業活動の透明性を高め、適時・適切かつ公正な情報開示を行うとともに、誠実な対話を通じて得られた知見やご意見を踏まえ、事業活動とサステナビリティの取り組みに適切に反映させます。

本方針は当社グループの全役員・従業員に適用します。また、社会情勢や法令の動向、事業環境の変化等に応じて都度・適宜見直しを行い、継続的な改善を図ります。

制定日：2025 年 12 月 10 日

最終改定日：2026 年 11 月 12 日

代表取締役社長　梅津　泰久